

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束、虐待防止、ヒヤリ・事故等について、発生時の記録は出来ているが、振り返りが不十分で繰り返されることがある。	職員全員が、身体拘束、虐待防止、ヒヤリ・事故に関して他人事ではなく自分の事として考えられるようにしていく。	①毎月部署会議において、発生事案に対し報告、対応策・改善策を考え振り返りを行い再発防止をしていく。 ②それぞれの議事録を作成していく。	3 か月
2	33	コロナ5類になり色々緩和されてきたが、以前のように家族交流会等が実現できていない。コロナ禍以降の入所者が多い為御家族と職員とのコミュニケーションもあまり取れていない。	まずは、御家族と利用者、職員のコミュニケーションが取れるように年間行事を利用していく。	①昨年から施設内で再開されている行事への家族参加を呼び掛けていく。(年末までの色々な行事も含める) ②ケアプラン説明を可能な限り対面で行い、コミュニケーションをとっていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。